

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
M212P301		看護理論 (Introduction to Nursing Theory)							対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	1	3	医学部看護学科	後期(集中)		日本語		オムニバス						
担当教員	氏名 原田千鶴(非常勤)、内川洋子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲、安藤敬子(福祉健康科学部)、原田千鶴(非常勤) E-mail charada@oita-u.ac.jp 内線 5035													
授業の概要	本科目は、看護学臨床実習を控えた3年次後期に集中して開講されるものであり、看護実践を理論的に深めるための科目である。代表的な看護理論の原著を抄読し、それぞれの理論における看護の捉え方や背景にある価値観を理解することを目的とする。ゼミ形式による主体的な学修を通じて、看護現象を科学的に捉える視点を養い、自らの看護観を形成し、言語化する力を育成する。最終回においては、ワールドカフェ形式によって学修成果を発表・共有し、多様な看護理論の特徴を統合的に理解する。これにより、学生は臨床実習において看護場面を理論的に捉え、自らの実践に活かす視座を得る機会とする。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	看護実践における理論の必要について説明できる。							○						
目標2	抄読した看護理論の主要概念(看護・人間・環境・健康)について説明できる。							○						
目標3	抄読した理論の看護における意味や特徴、看護実践への応用について 説明できる。							○					○	
目標4	理論学習を通じた学びから、自らの看護観を言語化できる。													○
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度(計10)								6					2	2
授業の内容														
1	臨時 7/7(月)5限 看護理論の基本的概念と必要性 講義+準備抄読ゼミの準備(理論選択と夏期課題)													
2	10/1(水)1限 看護理論の基本構造と意義 *抄読ゼミの進め方の検討含む 講義													
3	10/3(金)4限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
4	10/8(水)1限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
5	10/8(水)2限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
6	10/15(水)1限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
7	10/15(水)2限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
8	10/29(水)1限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ													
9	10/29(水)2限 看護理論書の抄読 抄読ゼミ成果発表の準備 GW													
10	11/5(水)1限 看護理論書の抄読ゼミ成果発表 World Café Style													
11	11/5(水)2限 まとめ World Café Style													
12														
13														
14														
15														
ラ ア ク ニ テ ィ ン グ	A:知識の定着・確認	○	時間外学修:文献精読・要約					工 そ 夫 の 他 の	ゼミ形式で理論グループごとに看護理論の解釈・理解・検討を行い、学生が主体的にテーマ設定や準備、まとめを進める。最終回ではワールドカフェを通じて多様な看護理論に触れ、それぞれの特徴を深く理解する。					
	B:意見の表現・交換		理論に関連する文献の多読											
	C:応用志向		理論の抄読ゼミでの発表・話し合い											
	D:知識の活用・創造		ゼミの成果発表、ワールドカフェ											
			最終レポート											
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修	夏期課題: 理論書の精読・要約(13h/Moodle提出9/16~19) 開講中: 抄読ゼミ準備・補助文献整理(8h) 最終レポート執筆(3h)												
	事後学修	リフレクションシートでの振り返り(Moodle)各抄読ゼミでの学びで自分が体験した看護現象を説明してみる。(8h)												
	想定時間合計	32												
教科書	抄読する看護理論書の購入(オリエンテーション後)購入は各自で行う。購入する理論書(版)を間違えないこと。													
参考書	適宜提示													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	事前課題レポート		10%	○	○	○							
	最終レポート		50%	○	○	○	○						
	リフレクションシートの提出		20%		○	○	○						
	抄読ゼミの参加貢献度（自己・グループ評価）		20%		○	○	○						
注意事項	ゼミの2回以上の遅刻は欠席とする。												
備考	2025年7月中に抄読する理論を選ぶための事前のオリエンテーションがある。（6月中に調整予定）												
リンク													
	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の 実務経験	看護師 原田千鶴、内川洋子、佐藤祐貴子、佐藤佑佳、廣田美咲 看護師・保健師 安藤敬子												
教員以外で 指導に関わる 実務経験者の有無	○												
実務経験を いかした教育内容													